



新年のごあいさつ

みなさま、あけましておめでとうございます。

本年も、昨年同様、本校教育活動へのご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、コロナの情勢は10月以降のしばしの平静状況から一転、年末からのオミクロン株の世界的流行が日本国内にも広がりを見せ、年明けからにわかには情勢が緊迫しています。

私たちはこれまでコロナ禍の渦中であって、振り回され悩まされても、したたかにそれと向き合い、いなし、すり抜け、あるいは正面衝突しながら何とかやってきました。今後、第6波といわれる大流行を迎えるのか、それとも食い止められるのか。大きな流れの方向は分かりませんが、これまでと同様、いたずらに不安にならないように、私たちにできる対策は丁寧に行い、生活への制限がなされたとしても、できることを追究しながら、粘り強く前向きに生活していきたいと思えます。

さて、1年の初めに、私の好きな詩を学院のみなさんに贈ります。

少年よ ちいさくかたまるな！！

サトウ ハチロー

森がある 高い木がある のぼりたくなる / 山がある 洞穴がある 中へ入りたくなる
地図がある ひたいをよせて指でたどる / 仲間と歩きたくなる

それが少年の心なのだ / ものに向かっていく少年の心 / その心こそ大切なのだ

みみずばれ キリキズ たんこぶ / 赤いくすり 白いホータイ
思い出の中に浮かび上がる 楽しい色

少年よ 空気をかみしめながら / 自分をためし 自分と戦え
少年よ ちいさくかたまるな / 動きがとれなくなる

伸びる手がある 動く足がある / 使いたくなる
するどい目がある 敏感な耳がある / ものを見きわめたくなる
冒険がある 夢がある / 願いをかなえたいくなる

少年よ その中におもいきりひたり
その日 その日のくらしに / すばらしい弾力をつけろ

「少年」はもちろん、「子どもたち」のこと。子どもたちの生命力を見事に表現したすてきな詩。読めばいつもぐっと自分の背中を押し元気してくれます。コロナに負けず、大原の「子どもたち」や私たちにとって、3学期の毎日がこの詩のような弾力にとんだ毎日になりますように！

修学旅行 11月26日(金)～11月28日(日)

9年生が念願の修学旅行に行ってきました。当初5月に沖縄へ行くことを計画していましたが、昨年同様、長崎へ変更となり、その後2度も延期になっていたため、行くことができて本当に良かったです。「仕方がない」ではなく、「今できることを前向きに楽しむ!」ことができた修学旅行になったと思います。修学旅行から帰ってきた振り返りに、たくさんの思いが綴られていました。

普段あまり意識していなかったクラスとしての良さを感じた良い修学旅行になったと思いました。



クラスとして非日常を体験できたのがとても嬉しかったです。特にハウステンボスは、三日間のなかでも、一番幸せを感じることのできる時間でした。



3日間はとても充実したものになりました。時間を守れたこと、「絆」の「男女仲よし」に近づけたことの2つを感じました。本当に良い思い出になりました。ありがとうございました。



長崎市内研修では、地図が得意な人や、バスや電車に慣れている人、積極的に「ここへ行こう!」と声をかける人など、クラスメートの新たな一面が見られました。



広島とはまた違った長崎の当時の様子、人々の思いを真剣に考えることができました。



盛りだくさんの修学旅行でしたが、この時間を通してこのクラスっていいなと思いました。

3日間、自分にとってあつという間だったけれど、特別な感じで、あらためてクラスの良さに気づけた。

イージス艦を見ることができたこと、軍艦島に上陸できたことが印象に残りました。

お揃いのキーホルダーを買ったり、オンラインツアーをしたり、みんなの絆が深まった修学旅行でした。

あとは受験と卒業式だけです。これで区切りがつかしました。最後まで走り切ろうと思います。

オオムラサキ越冬幼虫調査 12月3日(金)



7年生から9年生の学院生が、今年もオオムラサキの越冬幼虫調査を行いました。榎(えのき)の根元の落ち葉に隠れて越冬する幼虫を探すのは大変です。しかも、ゴマダラチョウの幼虫とよく似ているので、見つけたと思ってもゴマダラチョウの幼虫であることが多いです。赴任してから5年間、幼虫調査に参加している教員は、今年初めてオオムラサキの幼虫を見つけれたと感激していました。それくらい見つけるのは困難です。今年もゴマダラチョウ48頭、オオムラサキ8頭の幼虫を見つけました。

餅つき大会 12月4日(土)

地域の皆様にご協力いただき、今年は餅つき大会を行うことができました。子どもたちは、この行事を大変楽しみにしていて、今年もたくさんの参加がありました。

地域の方が、子どもの身体の大きさにあった杵を用意していただき、1年生から9年生の子どもたちが順番に、まわりからのかけ声に合わせて、楽しそうにつきました。つきあがったお餅を講堂でいただくことはしませんでした。各々が持ち帰ることにしました。早朝より、お世話になった地域の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。



大根朝市販売 12月5日(日)



日曜日の朝6時45分から、里の駅大原で8年生が大根朝市販売をしました。8年生が9月に種をまいて、葉についた虫をとり、育ててきた大根です。2日前に収穫し、寒い中、冷たい水に耐えながら丁寧に土を洗い流して準備してきました。朝市では、5・6・7年生が田起こし、田植え、雑草取り、稲刈り、脱穀をしてきた米も販売しました。開店から30分程度で、売り切ることができました。

かぼちゃ供養 12月20日(月)



寂光院へ1・2年生が参拝に行きました。本堂で建礼門院さんやしば漬発祥の地についてのお話を聞いた後、「かぼちゃ供養」のかぼちゃをいただきました。甘くて温かくてホクホクして、とても美味しいかぼちゃでした。黙食ですから、声に出すことはできませんが、笑顔がこぼれていました。2022年も無病息災、元気いっぱい過ごすことができそうです。



全国野生生物保護活動発表大会 文部科学大臣賞受賞報告会 12月24日

2学期終業式の午後、本館多目的室にて第55回全国野生生物保護活動発表大会文部科学大臣賞受賞報告会を開催致しました。11月に東京で行われた授賞式と活動発表を、関係の皆様にご報告しようと企画したものです。この活動で永年お世話になってきた大原里づくりトライアングル、大原のオオムラサキを守る会、京都市北部農業振興センターの皆様、地元からは三千院門跡 小堀光實門主様をはじめ学校運営協議会の皆様、保護司会、子ども見守り隊、地域住民の皆様など20名を越えるご参加をいただきました。発表はビデオという形で報告させていただきましたが、上映後に温かい拍手が会場から起こったことが印象的でした。これからもオオムラサキの保護活動を皆で続けていき、毎年夏にオオムラサキの姿が当たり前のように見られるといいなと願っています。



学校運営協議会 12月3日(金)

学校運営協議会では、概ね月1回、ふるさとルームに集まって学校行事の様子を報告し、より良い学びへ向かうために、どんなことができるか話し合っています。メンバーは、理事長の田家さんをはじめ、地域・PTA(OB含む)の13名+教職員です。

今月は、11月に行った「学校アンケート」の分析を3つの部会に分かれて行いました。「思いやりをもち、自ら汗のかける子」部会では、縦割り活動やブロック活動について考えました。学院生や教職員に比べて、保護者の「そう思う」の割合が低いのは、学校開設から10年以上経ち、ブロック制への意識が薄くなってきているのではないかと、学校から保護者への働きかけを考えていく必要があるのではないかと、という意見が出ました。「科学的思考のできる子」部会では、大原の良さを話したり、環境について関心をもったりしているかの質問に対して、学年が上がるほど、「そう思う」割合が下がっているのはなぜか考えました。「探究心」という言葉が難しいこと、アンケートの聞き方を考え直す必要があるのではという話が出ました。「コミュニケーション力を発揮できる子」部会では、本校の英語教育に焦点を絞って協議しました。英語でコミュニケーションができるようになりたいと思っている学院生が多いのに比べ、英語を楽しく学習できている割合が高学年で少ないという課題が浮き彫りになりました。GIGA 端末導入により、使用頻度が減った西館コンピュータ室を英語ルーム「大原インターナショナル・クラブハウス(仮称)」に改装し、学院生・地域の方が広く利用できる部屋にする方向で動き始めました。



令和3年度		1月行事予定	
日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など	
1	土	<元旦>	冬季休業(1月5日まで)
2	日		
3	月	学校閉鎖日	
4	火		
5	水		
6	木	始業式	身体計測7~9年
7	金	給食開始	11日(火)は、1月の諸費引落日です。 ご入金よろしくお願ひします。 26日(水)に、PTA古紙回収を行います。 地域の皆様、ご協力をお願いします。
8	土	サタデーオープンスクール	
9	日		
10	月	<成人の日>	
11	火	本部(昼)	諸費引落日
12	水	フッ化物洗口 合同部活動	
13	木		木曜校時
14	金	人権学習参観・懇談会 作品展(講堂)	
15	土	左義長	
16	日		
17	月	素読教室 中央委員会(昼) 学校安全の日	
18	火	ふれあいタイム(5年) 避難訓練(第2回) 本部(昼)	
19	水	テスト1週間前(9年) フッ化物洗口 巡回文庫 合同部活動	
20	木	専門委員会	木曜校時
21	金	発見旅行報告会・職業調べ発表会(中期B)	
22	土	サタデーオープンスクール	
23	日		
24	月	素読教室	
25	火	本部(昼) 華道いけばな体験(7年) 諸費引落日(再)	
26	水	フッ化物洗口 合同部活動 大原産米給食	古紙回収
27	木	クラブ活動	学年末テスト (9年)
28	金	中央委員会(昼)	木曜校時
29	土		
30	日		
31	月	素読教室 給食週間(2月4日まで)	

2月の主な予定

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1 (火) 春時間開始 | 16 (水) 17 (木) 公立前期選抜 |
| 4 (金) 漢字検定(1~6年) | 22 (火) ~ 25 (金) 学年末テスト(7・8年) |
| 7 (月) 入学説明会・半日入学 | 25 (金) 学級懇談会・1/2成人式(4年) |
| 10 (木) ~ 12 (土) 私学入試 | |

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、変更になることがあります。[予めご了承ください。]